

7月の園だより

2022年6月27日
名古屋柳城短期大学附属豊田幼稚園

夏休みが近づいてきました。私自身の夏休みで、記憶にあるのが5年生の夏休みです。1学期まで名古屋に住んでいて、父の転勤で豊橋に引っ越すことになりました。夏休みに入ってから引っ越しだったので、学校はありません。新しい土地での友だちができないまま、長い夏休みをたった一人で過ごすことになったのです。



幸いにも家の前が豊橋公園で、公園内には市民プールもありました。当時の私はまったく泳げなくて、泳ぎに行くというよりも「水につかる」ことしかできません。それでも、他にやることがないので毎日通いました。背の低い私でも、5年生以上は深い50mプールに入ることができたので、足のつかないプールで、ひたすらちゃぷちゃぷしていました。何回かおぼれかけて監視員さんに助けられましたが、いつの間にか「息継ぎ」の仕方をマスターしていたのです。気がついたら「散歩するように泳ぐ」ことができていたのです。たった一人で50円を握りしめ、30円でプールに入り、20円で屋台のわらび餅を食べるといった毎日が私の一番思い出に残る夏休みです。

家庭の状況によって、夏休みの過ごし方は違うと思います。この子たちが、小学生になり、中学生になり、「自分で考え、自分で判断して行動できる」ようになった頃、どんな夏休みを過ごすのかな、と思うと楽しみです。

今年も猛暑が予想されます。熱中症に気をつけながらも、元気いっぱい外を走り回れるような生活ができるといいなと願っています。

園長 澤田二三夫



2022年度の年主題：つながって～今、わたしを生きる～

7月のテーマ	月のねがい	
きもちいい	0歳児	<ul style="list-style-type: none"> ・保育者の祈りやさんびかに親しむ。 ・保育者に汗を流してもらって、気持ち良いと感じる ・水や砂に触れてその感触に興味を示す
	1・2歳児	<ul style="list-style-type: none"> ・さんびかを喜んで歌う ・保育者との関わりの中で自分の思いを知る ・砂や泥、水や草花に触れて、気持ちよく遊ぶ
あらわして	3歳児	<ul style="list-style-type: none"> ・お休みの友だちや自分の身の回りのことを覚えて祈る ・保育者や友だちと一緒に遊ぶ中で、色々な思いを表すようになり、葛藤も経験する ・砂・泥・水などの感触を親しみ、思う存分楽しむ
	4・5歳児	<ul style="list-style-type: none"> ・ことば・歌・体で、(主を) 賛美する ・自分の思いや考えを態度や言葉にして相手に伝えることで、お互いの思いに気づき、関わり方を考えるようになる ・絵本やお話や歌などに親しみ、イメージ(想像の世界)をふくらませる
聖句	主に向かって 心からほめ歌いなさい。(エフェソの信徒への手紙5章19～20節)	

7月の予定

マークの説明…T=体操

日	月	火	水	木	金	土
					1 乳児水遊び スタート	2
3	4 高校生との交流 (年長弁持参)	5 T年長	6 T年中・年少 高校生との交流 (年長)	7	8 親子で水遊び (年少)	9 エンジョイデー (乳児)
10	11	12 T年長	13 T年中・年少	14	15 誕生会 (7・8月生れ)	16
17	18 祝 海の日	19	20 終業式	21 夏季休業保育 (～8/31)	22	23
24/31	25 諸費用7月分振替日	26	27	28	29	30